

活用実践事例

学校名	小学校				
授業日時	2014年10月3日	学年	4	教科	国語
単元名	アップとルーズで伝える				
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ アップとルーズの特徴を写真と対応させながら読み取り、情報が送り手の意図のもとに取捨選択されていることを理解する。 ・ 段落相互の關係に気を付けながら読み、対比やまとめなど筆者の説明の工夫を考える。 ・ 書こうとすることの中心を明確にして、写真を対応させながら文章を書くことができる。 				
単元の流れ	<ol style="list-style-type: none"> ① 「堀江バリアフリーマップ」を作ってわかりやすく説明するために、教材文「アップとルーズ」を読むことを伝える。本単元の学習計画を立てる。 ② 段落相互の關係を考えながら読み、文章の組み立てについて考える。第1・2段落と第3段落の關係を考える。 ③ 第4～6段落の關係をとらえる。 ④ 第7・8段落を読み、その役割について考えとともに筆者の考えを読み取る。 ⑤・⑥ 全文を読み返し、段落の内容を短くまとめ、文章全体を概観する。 ⑦ 全文を読み、筆者が用いている説明の工夫についてまとめる。 ⑧ 校内の「気づかいポイント」について伝えたいことを考える。アップとルーズの効果を考えて写真を選び、下書きを書く。 ⑨ 校内の「気づかいポイント」について伝えたいことを明確にするために「なか」の部分の構成を考える。 ⑩ 下書きをもとに清書をする。説明文を読み合い、感想を交流する。 				
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ アップとルーズの特徴を写真から読み取り、情報が意図通り取捨選択されていることを理解する。 ・ 段落相互の關係に気を付けながら読み、対比やまとめなど筆者の説明の工夫を考える。 ・ 考えを明確にして、写真を対応させながら文章を書くことができる。 				
本時の授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input type="checkbox"/> 少人数学習 <input type="checkbox"/> 習熟度別学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習				

活用実践事例

ICT活用場面	
授業場所	普通教室
ICT機器活用場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用者	<input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者 <input type="checkbox"/> ICT支援員 <input type="checkbox"/> 授業づくり指導員
活用機器	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 学習者用タブレット <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレット <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> その他
	その他
活用コンテンツ	<input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input checked="" type="checkbox"/> SKYMENU <input type="checkbox"/> Schoology <input checked="" type="checkbox"/> その他
	その他 Power Point
タブレット活用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一人一台 <input type="checkbox"/> 学習班に一台
活用の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者が提示したPowerPointの写真（アップからルーズ、ルーズからアップ）により、アップとルーズの写真を見せる順番がもたらす効果について明確に示すことができた。 ・ 児童が撮影した写真をPowerPointに貼り付けたことで、写真の順番の入れ替えを容易に行うことができた。 ・ 児童がタブレットで並び替えたアップとルーズの写真を、電子黒板に提示することで、わかりやすく説明することができた。

活用実践事例

授業の展開		
学習の流れ	ICT活用場面	ポイント
<p>【導入】 「なか」の部分の構成を考え、より伝わりやすい説明文にするというめあてをつかむ。</p> <p>【展開】 説明文の下書きを書いたときのポイントをおさえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文章が写真に対応しているか。 ・ 対比を用いているか。 ・ 2枚の写真の説明は、どちらを先にしたらわかりやすいか。 <p>それぞれが書いた説明文について、「なか」の文章の構成をグループで話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対応 ・ 対比 ・ 順序 <p>自分が助言されて、より伝わりやすくなった構成について発表する。</p> <p>【まとめ】 本時の学習の振り返りをして、次時の学習に意欲を持たせる。</p>	<p>児童が撮影した写真を電子黒板に提示する。</p>	<p>児童が見つけた「気づかいポイント」の写真を電子黒板に映し、児童の学習意欲を高める。</p> <p>児童用タブレットPCに撮影した二枚の写真を表示して、対応した文章とともに「なか」の文章の順序を考える。</p> <p>発表する児童は撮った写真を児童用タブレットPCで表示し、説明に合わせて操作する。 発表する児童のタブレットPCを電子黒板に投影する。</p>